

お手入れの方法

●多機能性雨水マスは、定期的に掃除してください。

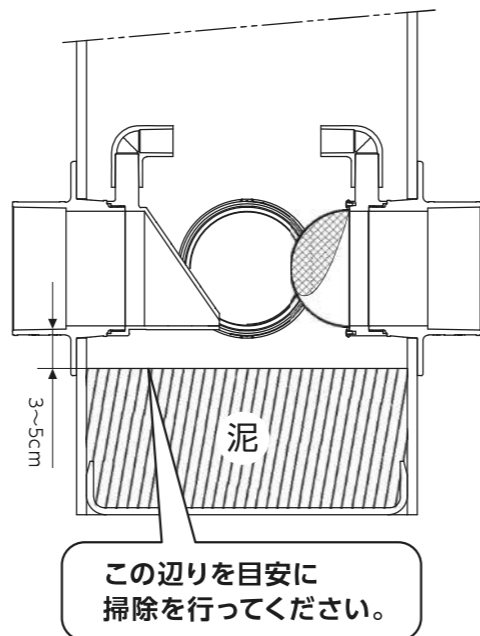
掃除をしないままにしておくと、排水管内に泥などが積もって水が流れにくくなり、水はけが悪くなったり、流れなくなることがあります。

泥が機能部位まで溜まる前に、掃除を行ってください。

溜まり方（期間）は、周辺的环境や、建物の状況、配管の状況などによって大きく異なります。設置直後は、時々点検してどれくらいの間隔で掃除すればよいか、ご判断願います。

また、屋根や雨どいに落葉などが入るような条件の場合、泥より落葉などが多く溜まる場合があります。

なお、掃除は溜まり水が少ないときにするほうが簡単です。



手順

- ① ふたをあけます。
- ② 機能部位を取り外します。(取り外し方は本取扱説明書を参照)
- ③ 取り外した機能部位に付着した落ち葉などを取り除きます。
- ④ 泥だめ部の泥をすくい取ります。
長い間放置したとき等、マス底で固まっていることがあります。
そのようなときには細い棒でほぐしてからすくい出します。
- ⑤ 機能部位をもとに戻します。
- ⑥ ふたをして完了。



注意事項

◆設計上のご注意

- ・オリフィスを使用する場合は、CU SS(別売)を流入側、フィルター側に接続し、落差調整をしてください。

◆輸送・保管上のご注意

- ・高所からの落下、放り投げなどによる過度の衝撃を加えないでください。
- ・屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のももらない方法によって保管を行ってください。

◆施工上のご注意

- ・立上り部を延長して使用しないでください。
- ・接着剤は、必ず清掃した管と差口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。
- ・接合は規定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接着剤をふき取ってください。
- ・アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、白あり駆除剤など材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗ったりしないでください。

◆使用上のご注意

- ・排水管内の流れを維持するために定期的に清掃してください。
- ・各種機能部位(フィルター・オリフィス)の取付け後は、必ず正規の方向・位置で装着されていることを確認してください。

施工後、この取扱説明書を施主さまにお渡し願います。



アロン化成株式会社

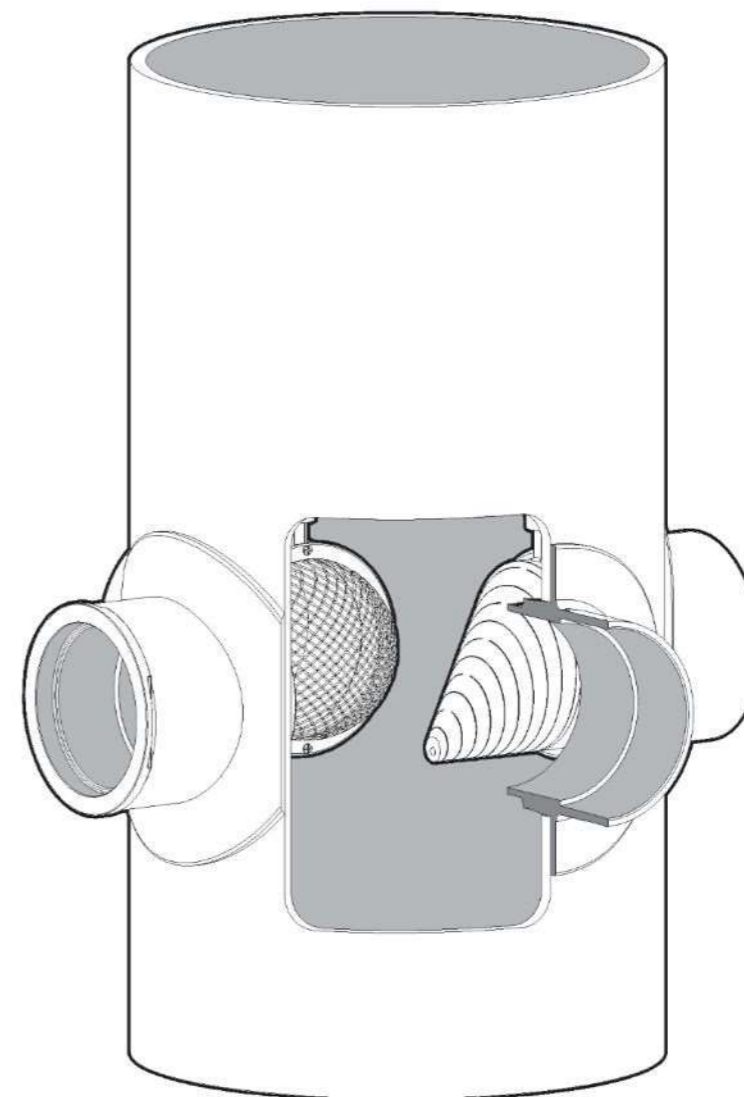
TEL (03) 3502-1449

アロン雨マス

多機能性雨水マス 100-300 150-400

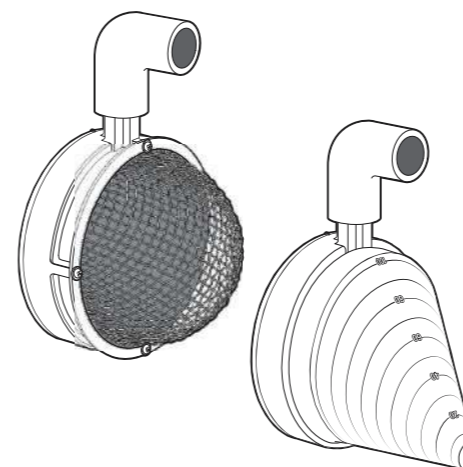
取扱説明書

●施工前に必ず取扱説明書をお読みください。



機能部位(別売)

フィルター、オリフィスは別売です。
必要な部位をご準備ください。



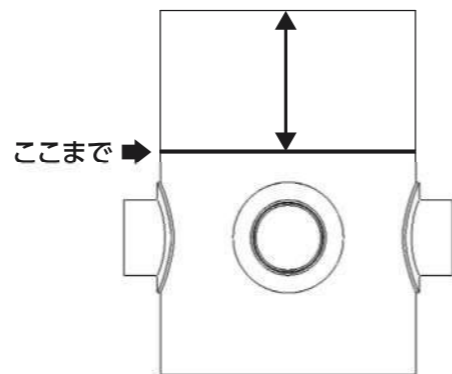
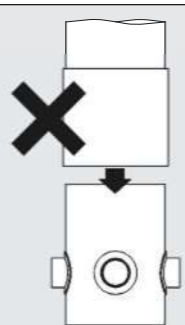
略号・サイズ		コード	梱包
FL	100	5 269824 -	1
	150	5 269825 -	
OR	100	5 269826 -	
	150	5 269827 -	

施工方法

高さ調節

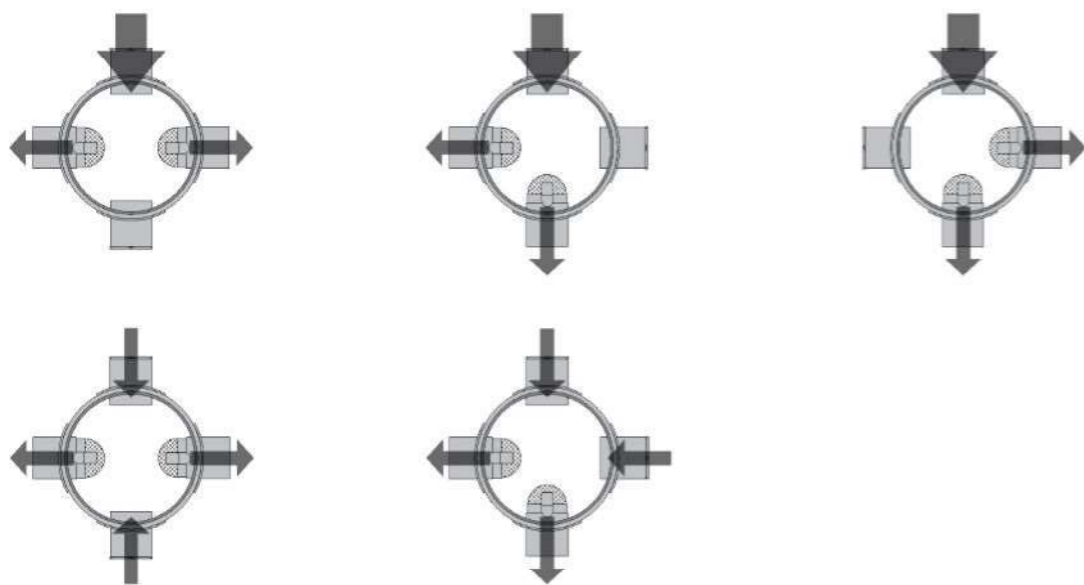
高さの調節は、立上り部を切断することで調節可能です。
切断可能な範囲は、マス本体に記されている標線までです。

! 立上り部を延長して
使用しないでください。
機能部位の脱着ができなく
なる可能性があります。

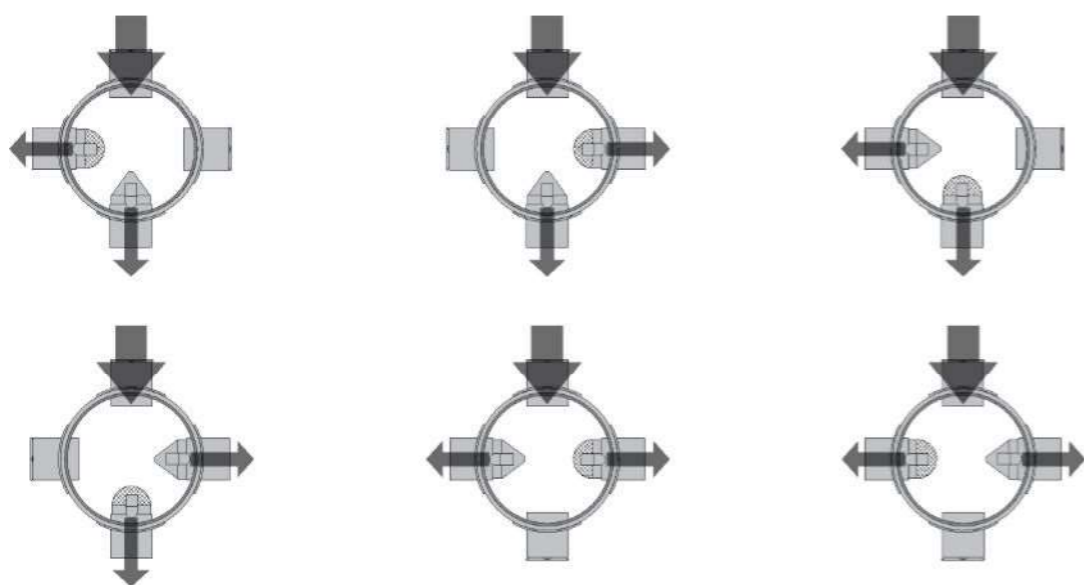


対応可能配置

フィルター × フィルター型



フィルター × オリフィス型



ふたの仕様

立上り口径により荷重性能が異なります。

φ300:T-2 [ふた…ICO-H ライト300(雨水)等]	φ400:T-8 [ふた…OCO-8FH 400(雨水)等]

※上記荷重を超える場合は間接構造の防護ふたをご使用ください。

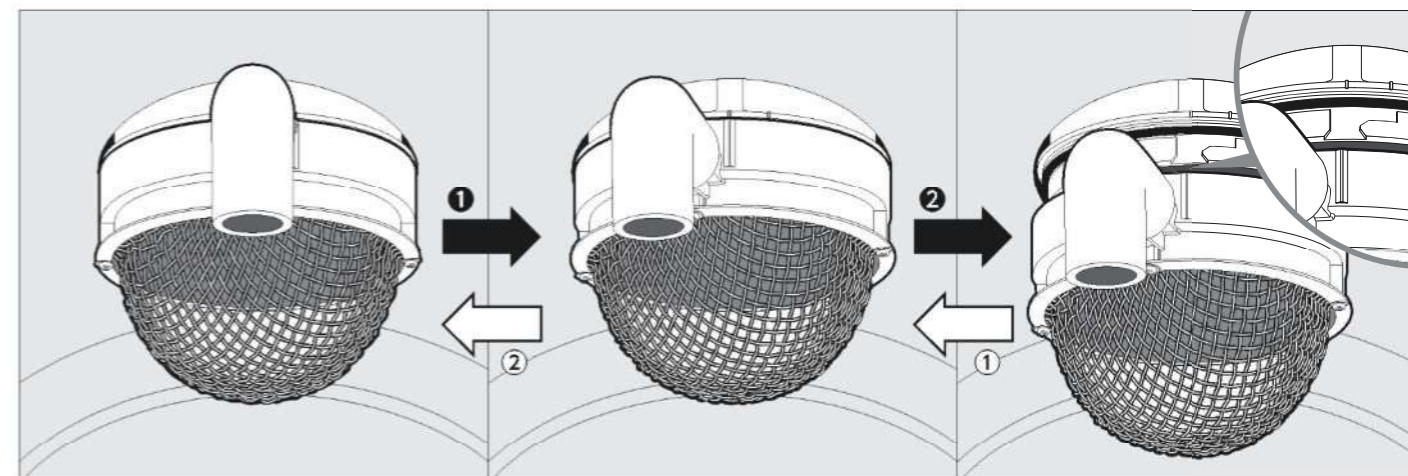
機能部位の取外し方・取付け方

取外し

- ①反時計周りに15° (継手上的 | 印が真上となるまで) 回転させます。
- ②手前に継手をスライドさせ、取外します。

取付け

- ①受口のきりかき溝と継手上的 | 印を合わせて押し込みます。
- ②時計周りに15° (取手が真上となるまで) 回転させ、取付けます。



オリフィスの孔径の調節方法 (雨水分水マスの場合)



必ず孔径調整(切断)をしてご使用ください
各自治体の計算式により孔径を決めてください

孔径の調整

孔寸法φ10mm 毎に切断線を表示しています。
ハンドグラインダー等を使用して規定の
オリフィス孔径になるように切断してください。
なお初期状態はφ5mm の孔が開いています。

